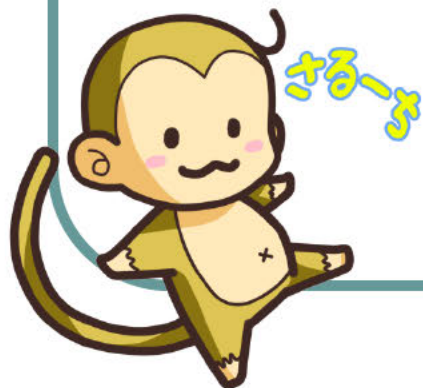


“湘北スタイルの 情報リテラシー教育”実践報告



湘北短期大学図書館
高橋 可奈子

平成23年度学術情報リテラシー教育担当者研修
2011年12月1日(NII会場)

ソニー学園 湘北短期大学の概要

神奈川県厚木市



- 学科構成：
 - ・情報メディア
 - ・総合ビジネス
 - ・生活プロデュース
 - ・保育
- 学生数：約1,100名
- 建学の理念・教育目標
「社会に出て本当に
役立つ人材の育成」

湘北短期大学図書館の概要

- 面積：1,033m² (4号館2・3階部分)
- 蔵書：約100,000冊
- 職員：常勤スタッフ2名 (課長1、主任1)
非常勤スタッフ(司書)2名
派遣スタッフ(IT担当)1名
ワークスタディプログラム学生
(奨学金制度)

大学図書館をとりまく状況

学生の傾向

- 図書館員の声

- 情報収集手段としてのインターネット依存
- 読書離れ、活字への抵抗感

- 教員の声

- レポートはWebサイトのコピー&ペースト
- 文章を読んだり書いたりするのが苦手

本学図書館における教育支援

- 読書指導（図書館PR活動）
 - ⇒ 学生選書ツアー、読書ノート、読書会
図書館キャラクター、Twitter など
- 学習環境の整備
 - ⇒ 図書館改装プロジェクト
- 情報リテラシー教育への参画
 - ⇒ 情報リテラシー講習会の活動

学生選書ツアー(2004～)

- 年2回、春季・夏季休暇中に実施
- 学生ボランティア(交通費支給あり)



読書ノート(2006～)

★ 読書ノート ★ NO. _____ NAME _____ 【VOL. _____】

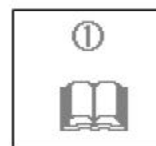
<p>* 読んだ本 *</p> <p>年 月 日</p> <p>書名 _____</p> <p>著者名 _____</p> <p>出版社 _____</p> <p>* 感想メモ * [評価 ☆☆☆☆☆]</p>	<p>* 読んだ本 *</p> <p>年 月 日</p> <p>書名 _____</p> <p>著者名 _____</p> <p>出版社 _____</p> <p>* 感想メモ * [評価 ☆☆☆☆☆]</p>
<p>* 読んだ本 *</p> <p>年 月 日</p> <p>書名 _____</p> <p>著者名 _____</p> <p>出版社 _____</p> <p>* 感想メモ * [評価 ☆☆☆☆☆]</p>	<p>* 読んだ本 *</p> <p>年 月 日</p> <p>書名 _____</p> <p>著者名 _____</p> <p>出版社 _____</p> <p>* 感想メモ * [評価 ☆☆☆☆☆]</p>

* 読んだ本 * 2006年3月8日

書名 言いまづがい

著者名 糸井重里

出版社 新潮文庫



* 感想メモ * [評価 ★★★★★]

とにかく面白い！人の言動がこんなに面白いと思わなかったです。『正しい日本語』の本が流行っているけど、非常識な日本語で笑ってスッキリするのも良いですね★

- 湘北ポイント(2007～)
集めたポイントを
各種チケットに交換

図書館キャラクター(2008～)

- としょかんNEWSやTwitterアイコンに登場
- 名前の由来は「Search」(学生の応募)
- 館内にさる一ちが選んだ本を紹介する「さる一ちのオススメコーナー」設置
- 図書館オリジナルグッズの作成(ブックカバー、カレンダーなど)



図書館リニューアル(2009～)

- 湘北スタイルのラーニング・コモンズを目指し、2009年4月にリニューアル
- コンセプトは「みんなのミカタ」
 1. いつでもみんな(学生)が集まり、いつでもミカタ(図書館員)がアドバイス
 2. 資料やモノのミカタ(見方)を学ぶ場として、図書館を活用

館内のゾーニング

- 【2階】グループ活動やくつろぎの



にぎわいフロア（会話可能）

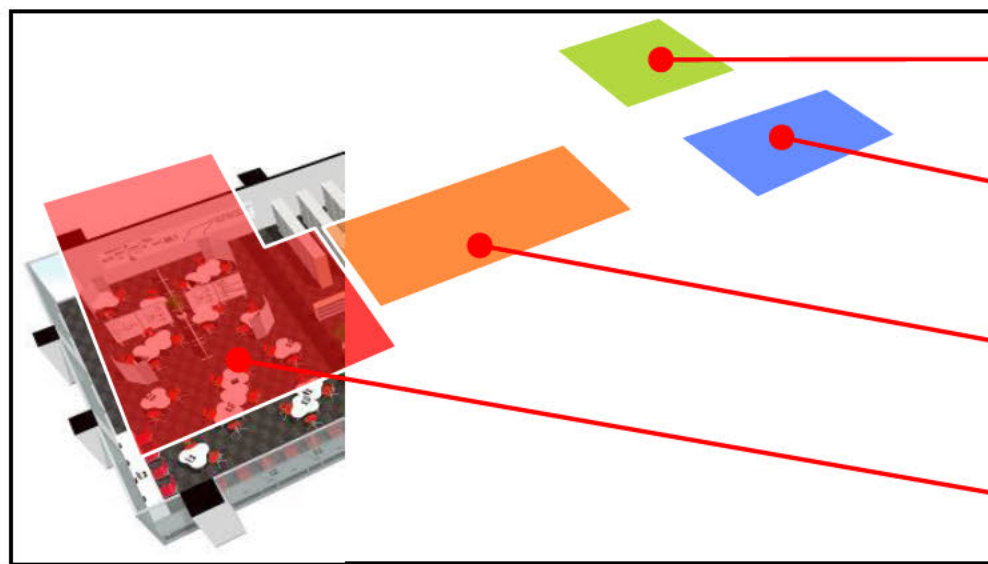
- 【3階】静かに勉強や読書をする



しずかフロア（会話不可）

図書館 2階にぎわいフロア

● カラーゾーニング



視聴覚コーナー

ミカタのカウンター

ブラウジングコーナー

オープンスペース

※ エレベーターホールに「リフレッシュコーナー」設置

図書館 2階にぎわいフロア



オープンスペース



ITコンシェルジュ



ノートPC・デジタルカメラなどの貸出・返却、PCの操作方法についての質問は、ITコンシェルジュへ。

H20年度 教育GP採択

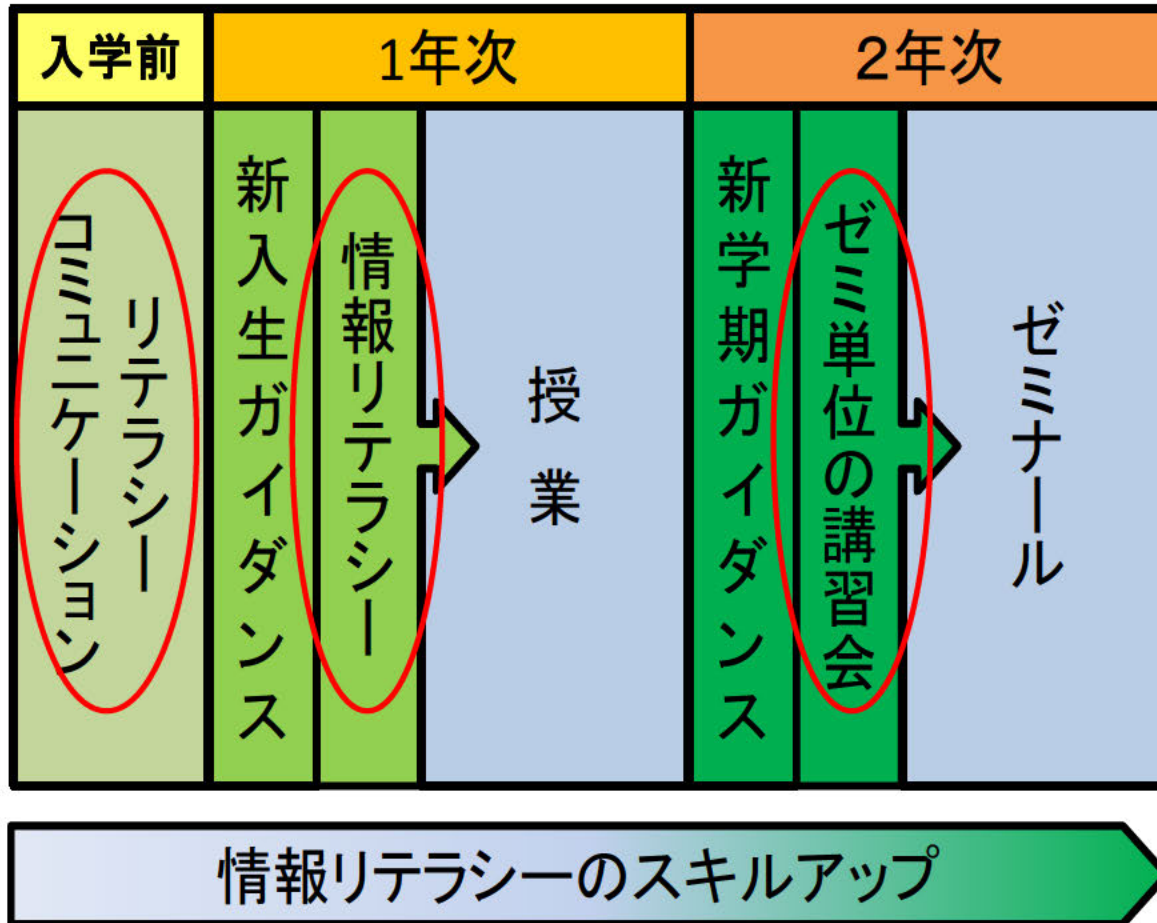
図書館を実践の場とする学科横断PBL教育

- オープンスペース＝学生たちが話し合いながら、図書館内の様々な情報や資料を活用してコンテンツを制作するスペース
- 情報メディア学科を核にし、他の3学科の学生とのコラボレーションによりPBL教育手法を活用したICT教育を実施

情報リテラシー教育の歩み

～2006	ゼミごとに出前講座など
2006.4	図書館主催「情報リテラシー講習会」開始
2007.1	高大連携特別授業「図書館でわくわくワーク」実施
2007.2	入学前教育「コミュニケーションリテラシー」開始
2008.4	全学科の導入教育系科目でガイダンス実施
2009.4	1年次必修LA科目「情報リテラシー」開始

情報リテラシー教育の概要



- リベラルアーツセンター主催
入学前教育プログラム
「コミュニケーション・リテラシー」
入学後に単位認定（全15コマ）
⇒ 第6回「図書館の活用と検索」
 - ① テーマに関する資料の収集
 - ② 集めた資料についての発表

入学前教育

「コミュニケーション・リテラシー」

1日目 (2・3月)	1講	ガイダンス
	2講	NEW ノンバーバルコミュニケーションⅠ/メモの取り方
	3講	NEW ノンバーバルコミュニケーションⅡ/メモの取り方、アイデアの出し方
2日目 (2・3月)	4講	コミュニケーションの基本—話す技術
	5講	コミュニケーションの基本—書く技術
	6講	インフォマティックス 図書館の利用とインターネット検索
3日目 (2・3月)	7講	情報の分析とMS-Excelの活用 基本操作と表計算
	8講	情報の分析とビジネスにおけるMS-Excelの活用—グラフ化
	9講	問題と問題解決の技法
4日目 (2・3月)	10講	問題解決 発散技法
	11講	問題解決 収束技法
	12講	グループプレゼンテーション(最終発表)
Web課題～e-ラーニング導入～ 自宅等でオンラインの課題に取り組みます。		
5日目 (4月)	13講	ビジネスツールとしてのE-mail
	14講	情報倫理
	15講	貢献度と評価

※日程・講義内容は変更することがあります。



LA科目「情報リテラシー」

- リベラルアーツ科目「情報リテラシー」
全学科1年次必修科目
⇒ 第3回「情報の検索と収集」
 - ① 前半：検索演習編・・・蔵書検索、
図書館ポータル「マイライブラリ」の演習
 - ② 後半：図書館探検編・・・本探しクイズ、
オリエンテーリング形式の館内ツアー

LA科目「情報リテラシー」課題(例)

<検索演習編>

Q1. 下の図は、蔵書検索(OPAC)の検索結果の一例です。

①～④の部分に表示されている内容は何ですか？該当する語句を記入してください。

◀前へ 次へ▶ 1/1件

これからレポート・卒論を書く若者のために ①
コレカラレポートソツロンオカクワカモノノタメニ
酒井聡樹著 ②
東京：共立出版、2007.5
③ ④

ブックマーク

●所蔵： ⑤ ⑥

巻号	予約人数	刷年	所在	請求記号	資料ID	状況	備考
1 <input type="checkbox"/>	0		和書	816.5 サ	107357		

① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ 所在 _____

⑥ 請求記号 _____

おぼえておこう

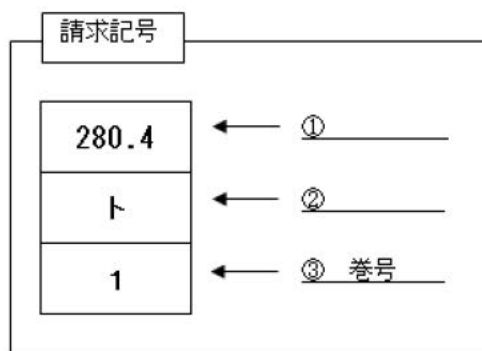
課題やレポートに資料を利用するときは、必ず出典(①～④の内容)を明記します。

本を探すときに手がかりとなる情報は、⑤～⑥です。

⑤所在をクリックすると案内図が表示されます。⑥請求記号は、本の背ラベルです。

LA科目「情報リテラシー」課題(例)

Q2. 下の図は、請求記号(本の背ラベル)です。空欄に入る語句を記入しましょう。

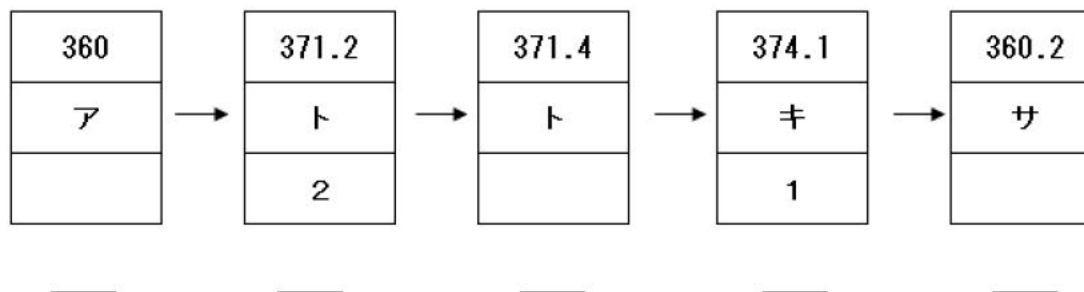


請求記号は
図書館の中の<本の住所>
のようなものです。

OPACで検索したとき
請求記号をメモしてください。



Q3. 下のラベルの順番は間違っています。正しい順番1~5を記入しましょう。



LA科目「情報リテラシー」課題(例)

<図書館探検編>

図書館2階 (にぎわいフロア)



① _____

② _____

③ _____

④ _____

⑤ _____

⑥ _____

図書館3階 (しずかフロア)



⑦ _____

⑧ _____

⑨ _____

⑩ _____

LA科目「情報リテラシー」課題(例)

本のしおいを探そう!



図書館で次の「請求記号(背ラベル)」がついている本を探してみましょう。
本の奥付に書かれている㊸～㊻の項目を記入してください。

★ 請求記号 913.6/才

- ㊸ 書名: 木洩れ日に泳ぐ魚
- ㊹ 著者名:
- ㊺ 出版社:
- ㊻ 出版年:

課題やレポートに資料を利用するときは、必ず上記の内容を明記してください。

図書館主催「情報リテラシー講習会」

- 授業・ゼミ単位での申し込み制の講習会
- 下記の3コースの組み合わせ
 1. 図書館利用ガイダンス
 2. 情報探索講習会 ～図書編～
 3. 情報探索講習会 ～雑誌編～
- 図書館オープンスペースで実施
- テーマに関する文献検索の個別指導

講習会テキスト

パスファインダー

2011.7.6 版

レポート作成の 資料探しのコツ

課題やレポートのために本を探るとき、どうしても必要な資料が見つかるのか…困ったことはありませんか？



“パスファインダー”を使うと、調べたいテーマに関する資料や情報を探するための手順がわかるよ！

～目次～

1. 事典で調べる
2. 図書を探す
3. 雑誌記事を探す
4. 新聞記事を探す
5. 統計データを調べる

湘北短期大学図書館

パスファインダー番外編

2011.6.15 作成

レポート作成の資料探しのコツ ～統計データの調べ方～

課題やレポートに取り組みるとき、どうしても必要な情報が見つかるのか…困ったことはありませんか？ 信頼性の高いレポートを作成するには、統計データによる裏付けが重要です。図書館の“参考図書コーナー”や Web 上で統計データベースを調べてみましょう。

● 図書館で調べる

◎ 図書館で統計データを調べるには、下記の資料が便利です。

タイトル	請求記号	所在
世界国勢図会	R380.9/七/年度	参考図書コーナー
世界の統計	R380.0/七/年度	
日本国勢図会	R381/二/年度	
データでみる県勢	R381/テ/年度	
民力	R381/民/年度	

● インターネットで検索する

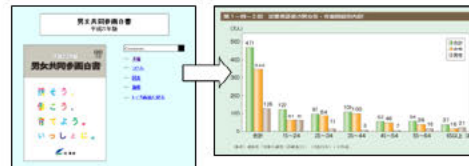
◎ 国が実施する統計調査のデータが検索できる便利なサイトです。

サイト名	URL
総務省 統計局	http://www.stat.go.jp/
政府統計の総合窓口	http://www.e-stat.go.jp/SGJ/estat/eStat/cp/portal.do

● 白書(年次報告書)を上手に活用しよう！

白書とは、各省庁が政治・経済・社会の課題および政府の施策の現状について、国民に周知させることを目的として発行する政府出版物のことです。

下記のように、統計や調査の結果がグラフや図表を使ってわかりやすく解説してあります。調べたいテーマに関連した白書を調べると、必要な統計データが見つかることもあります。



◎ 白書(年次報告書)の便利サイト集です。

サイト名	URL
首相官邸-白書等(年次報告書)	http://www.kante.go.jp/jp/hakusyo/index.html
日本の官庁資料-白書 (国立国会図書館リサーチ・ナビ)	http://navi.ndl.go.jp/pd/tics/entry/GOV-hakusyo.php

情報探索ワークシート

情報探索ワークシート 湖北短期大学図書館

年 月 日

「」についての調査

【キーワード】 *さまざまなキーワードで、幅広い情報を集めよう*

【テーマを理解するために】 *百科事典などの参考図書で調べてみよう*

例) 『知恵蔵』(R031/子)、『イメージ』(R031/イ)、『現代用語の基礎知識』(R031/ケ)
図書棚2階の「参考図書コーナー」にあります。

キーワード	書名	出版社	出版年	ページ数	請求記号

【図書】 *本学図書館の蔵書検索 (OPAC) で検索してみよう*

図書の本は、「日本十進分類法(NDC)」にしたがって分類されています。
関連分野の分類番号をおぼえておくとう便利です。
詳細やレポートに資料を利用するときは、典拠(出典)を明記します。
下記の項目を必ずメモする習慣をつけてください。

書名	著者名	出版社	発行年	請求記号

【図書】 *すべての出版物から、テーマに関する図書を探してみよう*

- 国立国会図書館 NDL-OPAC <http://opac.ndl.go.jp/index.html>
- NACSIS Webcat <http://webcat.nii.ac.jp/webcat.html>
- 厚木市立中央図書館 <http://ddbsvr.city.atsugi.kanagawa.jp/index.html>

書名	著者名	出版社	発行年	HP名

【雑誌記事】 *「雑誌記事索引」を使って、雑誌記事を検索してみよう*

- 国立国会図書館 NDL-OPAC <http://opac.ndl.go.jp/index.html>

著者名	論文タイトル	雑誌名	巻号	出版年	ページ数

【新聞記事】 *切り抜き雑誌やデータベースで、新聞記事を探してみよう*

- 購読紙 ... 朝日新聞(増刷版あり)、毎日新聞、読売新聞、神奈川新聞、日本経済新聞、日経産業新聞、日刊スポーツ (2階新聞室、1年間保存)
- 切り抜き情報誌 ... 2階雑誌架(1年分)、3階新聞情報コーナー(バックナンバー)
- データベース ... CD 毎日新聞、日経テレコン21 (カウンターでお申してください)

新聞名	掲載年月日	朝・夕	記事の内容

【インターネット】 *インターネットで検索してみよう*

- 「調べものに役立つリンク集」 <http://www.shohoku.ac.jp/library/link.html>

HP名	URL	内容など
	http://	
	http://	
	http://	

2011年度の実施状況（11月現在）

コミュニケーションリテラシー （3クラス×4グループ）	12回
図書館ガイダンス	8回
情報リテラシー	18回
情報リテラシー講習会 （授業3クラス＋ゼミ5件）	8回

- 合計46回（担当者：常勤スタッフ2名）

今後の課題

- 本学の学生に合った指導内容の検討
⇒ 入学前アンケートの実施
- 読書指導の強化
⇒ 資料が見つからなくても「読めない」問題
学生サポーター制度(仮称)の導入
- 授業との連携の強化
⇒ 情報リテラシー講習会PR方法の見直し

ご静聴ありがとうございました

＜湘北短期大学図書館案内所＞

<http://www.shohoku.ac.jp/library/>

